

株式会社 オオバ

時代の要望に応えて 働きやすさも次のステージへ

創業62年。時代に合わせて働き方を変革させる柔軟さがあったからこそ歴史を紡いできた『株式会社オオバ』。その当時導入が難しかった週休二日を30年程前にいち早く企業努力で実現させ、より良い環境づくりに努めてきました。これからも会社や社会が求める職場づくりを目指し、企業価値(生産性・ブランド力)を高めていきます。



学生注目Point!



✓ 対象者に個別に声掛けを行い、男性の育児休業取得を推進

育児休業取得についての情報を対象の社員に対して、社内連絡ツールなど文書で伝えるだけでなく、より理解を深めてもらうために個別に面談を行ったり、マメに声を掛けるようにされています。さらには当事者だけでなく、その直属の上司とも話し合いをして、仕事の実態に合わせて一人ひとりに柔軟に対応されています。

✓ 働くママ自身の「あったらいいな」で整えた制度

実際に産前・産後休暇や育児休業を利用して職場復帰をされた総務部の橋口さん自身の「あったらいいな」をカタチに就業規則を整えたそうです。育児のための勤務時間短縮等の措置を小学校就学前(規定は3歳にまで満たない子)に延長されたり、「出産サポート休暇」や学校行事に参加しやすい「子育てサポート休暇」など特別休暇を拡充されています。

✓ ワーク・ライフ・バランスを相談できる窓口を設置

これまでも「ノー残業デー」の促進など、社員が働きやすい環境づくりを目指していましたが、よりもっと仕事と子育てのパワーバランスを高めていくために、ワーク・ライフ・バランスを相談できる窓口を設けていきます。さらには誰もが自分事と捉えてもらえるように、社内で育児休業取得についての勉強会も実施予定とのことです。

Leaders Voice



代表取締役
大庭 由樹さん

社員が安心して
働ける職場作りを
目指していきます

男性の育児休業取得を推進するため環境整備と就業規則の変更をするのみならず、実際に活用してもらうため従業員へ理解・関心を高めていきます。これからの会社を支える若い世代が安心して働ける職場を目指していきます。

Papa or Mama Voice



総務部
橋口 博子さん

復帰すぐに子どもが
病気になっても
温かい言葉に救われます

妊娠がわかって直ぐに派遣社員を雇用していただき、引継ぎを丁寧にしたので安心して育児休業を取ることができました。復帰直ぐに子どもが病気になっても「大丈夫よ」と同僚が声をかけてくれて嬉しかったです。相談しやすい雰囲気も◎です。



「すべての商品はオオバ」がモットーのオフィス機器のプロ集団



経営理念に「社員の幸せ」を掲げるアットホームな職場環境

株式会社オオバ

〒862-0967 熊本市南区流通団地1-5

T E L / 096-377-2882

設立 / 1959年

社員数 / 23名

代表者 / 大庭由樹

<https://www.ohba-web.co.jp/>

事業内容 / 事務機・事務用品・コピー機など、
熊本の総合オフィスソリューション企業